

2. アンケートの結果より

学校の教育活動や本年度大切にしている取り組みについて問う項目、

- 「① 学校が楽しいと言っている。」
- 「⑤ 友達に優しく、仲よくすることができる。」
- 「⑧ 分かりやすく、魅力ある授業を行っている。」
- 「⑨ 子どもの心に寄り添い、温かい言葉かけをしている。」
- 「⑩ 頭ごなしに決め付けず、言い分や意見を聞いている。」
- 「⑫ 児童理解に努め、信頼関係を築こうとしている。」

に対して、『十分達成している』『おおむね達成している』と答えていただけた割合が保護者・児童・教職員とも、80%を超えました。

その一方で、子どもたちに実際に力が付いているかを問う項目、

- 「② 明るく元気なあいさつをしている。」
- 「③ はきはきと自分の意見を話すことができる。」
- 「⑦ 読書に親しみ、読書習慣が身に付いている。」

に対しては、もう一歩という評価でした。これらは、学校でも力を入れて取り組みを行っていることでもありますので、習慣となり、確かな力が付いていくように手立てを考えていきます。そして、学校での取り組みが家庭や地域でも発揮できるよう、引き続き指導を行っていきます。

3. アンケートの記述より

◆教職員の指導に関わって

「子どもの気持ちに寄り添い、丁寧に指導していただけています。」「迅速に動いてくださって感謝しています。」「子どもの話から先生を信頼していることがわかります。」「一人一人のことをよく見ていて変化にも気付いてくださっています。」など、大変うれしいご意見をいただきました。一方で、「子どもへの言葉かけが気になります。」「学年の子どもにあった声のかけ方をお願いします。」というご意見もいただきました。

子どもへの指導は、子どもの内面を理解し、信頼関係の中で、自ら考え、行動できる力を育むことだと考えます。子ども一人一人の顔を見て笑顔で接することや子どもの行動の背景を理解して頭ごなしに否定しないこと、また些細な事でも褒めて成長を認めることを大切にしていきたいと思えます。

◆挨拶に関わって

「元氣よくあいさつをする子どもが増えているようでうれしいです。」「横断歩道で止まってくれた車の方にお礼を言っている子を見かけます。」という嬉しいご意見をいただきました。しかし、「旗当番で立っているとあいさつを返せる子がわずかなので寂しいです。」というご意見もいただきました。

全校であいさつへの取組なども行い、大きな声であいさつする子、笑顔であいさつする子、名前をつけてあいさつする子、会釈をする子など、あいさつを自分からする子は増えてきてはいます。しかし、こちらからあいさつをすれば返すことができる、また、あいさつをしても返ってこないときがあるのも現状です。あいさつは、人間関係の土台を築き、コミュニケーションを円滑にするためにも大切です。今後もさらにあいさつの意識が広がっていくよう取り組んでいきます。家庭や地域の方々からあいさつをいただくことで、子どもたちはさらにあいさつの大切さに気付くことができると思えますので、お声がけをしていただければ幸いです。

◆学習に関わって

「理科の授業が楽しいと話しています。」「タブレットに自分の考えを書いたり友達の考えを読んだりして楽しく学習をしているようです。」など、意欲的に学習に取り組んでいるというご意見をいただきました。一方で、「初めての教材教具を使う時は、丁寧に指導していただきたい。」「落ち着いて学習できる環境を整えていただきたい。」というご意見もいただきました。

子どもが「わかった」「楽しい」「もっとやってみたい」と思えるように、授業では、活動形態等を工夫したり、実態を把握した上で指導・援助を行ったり、自分の考えを表出する場や自己の伸びを振り返る場を設けたりしています。今後も「学ぶことは楽しい」「いま学んでいることは生活や社会で役立つ」ということを子ども自身が実感できる授業となるよう授業改善を図っていきたく考えます。また、一人一人を大切に、充実した授業となるよう学級集団づくりにも力を入れていきます。

◆そのほかにも次のような意見をうかがいました。

■交通安全（自転車の乗り方・歩き方）について

- ・後方確認をしないで横断したり、道路の真ん中を走行したり、ヘルメットなしで乗っていたりしている子を見かけます。
- ・登校中、横並びになって歩いているので危ないです。

→貴重なご意見をありがとうございます。学校では、交通安全教室を行ったり、全校放送や学年下校の際に交通ルールについて話をしたりしていますが、繰り返し何度も教えることが、交通事故の防止対策になります。学校でも、自転車に係る交通ルールやヘルメット着用の重要性も含め、交通安全指導を行っていきたく思えます。ご家庭や地域でも、お家を出られるときに一声かけていただいたり、危ない乗り方をしているときには教えていただけたらするとありがたいです。

■不審者情報について

- ・校区内で不審者が現れたという情報がすぐ一に届きますが、何を言われたか、何をされたかも教えていただけると、子どもに注意を促せます。
- 学校に不審者情報が入った場合は、性別、年齢、身長、服装など人物に関わること、何をしていたか、どこへ向かったか、不審な行動など状況に関わることを聞き取り、保護者の方に情報を発信させていただくようにしております。また、瑞穂市、本巣市、北方町の小中学校等に連絡し情報を共有しています。学校に情報が入らない場合は、わかる範囲の情報しかお伝えできないので申し訳ありません。

ただ、緊急時や危険を感じる場合は警察に連絡、緊急ではないが相談したい場合は警察相談へご連絡いただけるようお願いいたします。

この他にも多くのご意見をいただきました。全教職員で共通理解の場をもち、改善を図ってまいります。

今後も子どもたちの気持ちに寄り添い、力を付けるための指導を教職員一丸となって行っていきたくと考えております。引き続き、ご支援ご協力をお願いいたします。

また、ご家庭で何かご心配なことなどございましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。